



## 第1216回

2017年4月4日(火) 晴 第34回

～母子の健康月間～

斉唱 君が代、奉仕の理想  
 出席 会員53名(出席率算入人数45名)  
 出席41名 出席率91.11%  
 前々回補填率79.41%(3月21日分)

### 4月の誕生日

2日 江松 央統さん 5日 杉山 隆秀さん  
 25日 犬飼りさ枝さん

### 配偶者誕生日

2日 佐々木晃代さん 14日 鈴木 詔子さん  
 27日 高橋 徳子さん 30日 猪村美保子さん

## 会長あいさつ

会長 木下 福郎さん

皆さまこんばんは。この度新しく、名古屋宮の杜RCというのができましたが、実は色々このクラブについては揉めまして、そのお話をしようと思います。

まず、クラブ名の名古屋宮の杜の名前の由来は、『日本最古の歴史書である「古事記」によると「八百万神」の国とある。日本の「宮(神社)」の総数は88,585社の多数がある。愛知県は新潟県(4,933社)に次ぎ3,855社である。「杜(森)」は神が降下される処とされている。

日本の森林率は67%、樹木の多様性が高く気候の要素もあり活性に富むことは世界に類を見ない。「宮」と「杜」は我が国を象徴する文字である経緯からクラブ名称に決定した。』とありますが、よく意味が分からないという感じであります。また、バナーも神社の鳥居で、宮司さんのクラブのような感じが致します。さらには、例会場がウェスティン名古屋キャッスルで、事務局は栄にあるビルの一室、チャーターメンバーが43名、名古屋JCのOBの方が多い、純粋な名古屋在住のクラブなのですが、スポンサークラブは岡崎RCで、所属分区が西三河中分区になっております事です。これについては、片山主水バスターガバナーが、クラブの名称は名古屋宮の杜ではなくて、愛知宮の杜にした方が良かったのではないかとおっしゃられました。



なぜ名古屋宮の杜になったかという話ですが、まず、認証伝達式と、チャーターナイトに名古屋の会長、幹事はほとんど出てきておりませんでした。会長、幹事が揃って出ていたのは、東南と名南と栄と千種だけで、後は全部西三河分区の会長、幹事が出ておりました。なぜそうだったかと言いますと、当初地区の幹部の方が規定審議会の変更に則った内容の新しいクラブを名古屋に創ろうと考えられ、名古屋でスポンサークラブを探した時に、東RCの千田バスターガバナーがすぐに手を挙げられたのですが、今年の理事、役員、会長、幹事に全く相談せずに引き受けられていた為、それを会長、幹事が聞いて、一切受け入れられないとなり、理事会決議で否決されたという事です。結局、スポンサークラブが無くなり、そこで一旦延期するか中止するかにすれば良かったのですが、地区が強引にどうしても創るという事で、服部ガバナーの岡崎RCをスポンサークラブにして創ってしまったという事です。

東RCの現会長が非常に怒ってみえて、東山RCの創立20周年記念の祝賀会の席で指名されていないに出てきて、地区の役員に向かって非常に文句を言われたという事です。また、名古屋のRCに対しては、チャーターナイトに一切出ないよう御触れが出たそうで、なぜか名南RCにはその話が伝わらず、知らずに出て行った次第です。私は、もうできてしまったのですから、そういう対応も大人気ないような気がしますが、その場に出席していた他RCの会長、幹事と話をしていましたら、やはり各クラブが会員減少に苦しんでいる時期に、また新しいクラブを創るというのはおかしいのではないかと皆さまおっしゃられていました。

ただ、地区には新しいクラブをまだ創りたい人が沢山みえる様で、来年もまた新たにローターアクトと交換留学生を中心とした新しいクラブを服部ガバナーが創ろうと努力されているらしいです。

以前にも、中部名古屋みらいRCという同じ様なクラブを創りましたが、それが失敗してしまっていて、ほとんど十分に稼働していない様な状態です。そういう失敗を見ても尚且つ創りたいというのは、よく理解できません。服部ガバナーと、豊田RCの斎藤RI理事は、「半分のRCは会員が減っていない。会員の減っていないRCというのは、例えば女性を入れるだとか、例会数をどうのとか、そういう新しい事を一切やらず、昔のままでやっている。結局、今そういう新しい事を一生懸命やっているクラブは、運営が下手で会員が減ってきている。」という様な発言をされていました。私も、明日は我が身の話なので、豊田、岡崎は今が良いかも知れませんが、新しく創

るのであれば、名古屋ではなく、自分達のところに創るべきだと思いました。また来年も色々な問題が起きるかも知れませんが、是非、入谷新会長は毅然とした態度で、ガバナーに物を申し込みたいと思います。

## 幹事報告

幹事 細井 俊男さん

1. 3月度のニコボックス、2回分でしたが、合計で75,000円頂戴しました。ありがとうございました。

## ニコボックス

- ◆ 中村さん、東山さん、本日の卓話楽しみにしています。

伊藤 圭一さん 朝比美和子さん 入谷 直行さん  
本多 利郎さん 大橋さなえさん 安藤 修さん  
森田敏二三さん 川瀬 悟さん 白藤 憲雄さん  
細井 俊男さん 鈴木 清詞さん 大平 明子さん  
鈴木 一博さん 江松 央統さん 下村 徹嗣さん  
久米 伸治さん 有川 英敏さん 長尾 浅吉さん  
小野 雅之さん 三浦 和人さん 三浦 隆さん  
木村 猛さん 木下 福郎さん 川辺 清次さん  
三島多恵子さん 東山 直史さん 小嵐 招啓さん  
加藤 英敏さん 新原 尚さん 犬飼りさ枝さん  
高橋 司さん 佐々木 暢さん 日下智重子さん  
中西 芳子さん 加藤 宜之さん 田中 一雄さん

- ◆ 本日卓話担当です。環境保全・保健問題委員会よりしく願います。 中村 勝さん

本日合計 53,000円 累計 1,555,500円

## 委嘱状授与

- 米山奨学生 カウンセラー 坂田 信子さん  
米山奨学生 張 佳宝さん

米山奨学会から坂田信子さんに米山奨学生のカウンセラー委嘱状が来ていますのでお渡しします。



## 同好会報告

- 混声合唱団 川辺 清次さん  
例年の如く、チャリティーコンサートの季節となりました。今年は4月20日(木)に市民会館で行い

ます。東日本大震災から今年で6年経ちますが、死者が15,882人、行方不明者2,668人、関連死2,303人、トータル20,000人強の方がお亡くなりになっております。我々はいつも皆さまのご厚志を、あしなが育英会へ義援金として贈っておる次第でございます。名南RCで100枚集まっております、チケットに1,000円の義援金と書いてありますが、できましたら2,000円いただけたらありがたいと思います。これから募金箱を回させていただきますので、どうぞよろしくお願い致します。

## アンチエイジングエクササイズ

中村 勝さん

## 委員会卓話

### ■ 環境保全・保健問題委員会

委員長 中村 勝さん  
副委員長 東山 直史さん

(中村さん)

今日は、ウソかホントかを皆さまに問いかけながら進めていきたいと思います。

環境問題というのは、確信的な所が非常に分かりづらいものです。身近なものなのだと思われたいだけ場にしてきたいと思っております。

まず、環境問題の対象ですが、水、土、空気、振動、電波、放射線等、色々なものがあります。歴史的に見ると、公害問題というのはかなり騒がれてきました。足尾銅山の鉱毒問題、水俣病、イタイイタイ病、四日市ぜんそく等は環境問題の最たるものと理解されていると思います。(※大気汚染)

しかし、これは公害の中でも一番分かりやすい所で、\*中国がまだその段階です。皆さまご存知のPM2.5ですが、この前、Natureという雑誌に、30,000人の人がPM2.5が原因で死んでいると出ていました。実際はそれ位切迫しているのですが、我々は他人事のように感じているというのが、非常に怖い話です。

工場の公害問題が一段落着いたら、今度は車の廃ガス規制という風に来ています。そして今、皆さまの中で思い出されるのは環境ホルモンだと思います。環境ホルモンとは、ダイオキシンで奇形児が産まれたり、ガンになったりすると騒がれた時代があったと思います。そういう様な時代が終わり、オゾン層が破壊されて、今にも宇宙から紫外線が直接降り注ぎ人類が全滅するかのよう報道されて騒いでいたと思ったら、今度は地球温暖化問題が出てきました。タイミング良くアル・ゴアさんの『不都合な真実』で、大変な事になっているとなりました。ですけれども、実際はそうなのか?というのが今日のテーマの1つです。

武田邦彦先生の本『環境問題なぜウソがまかり通るのか2』を読ませていただきました。武田先生が正しい事を言っていると思ったら、川本弘さんの『環境問題のウソのウソ』では武田先生はウソの話もあると書いてあった。そこで私は武田先生に興味を持って、講演録や書籍で調べました。一番身近な



所では、IMの時もそうでしたが石油の話をしていました。石油がすぐ無くなる様な話をしたら、石油会社の回し者かと言われると。どんなに早くても10万年はもつとおっしゃっていました。その先生が、驚くなかれ、石油が無くなったらどうするのだと書いてみえます。非常に分かりづらいです。これが環境問題の一番難しい所です。(誰を信じていいやら)

それと、これから東山さんに助けてもらわなければなりません、リサイクルについてです。ペットボトル等はリサイクルした方が良いとして、皆さまも分別されているかと思えます。あれは正しいのかどうか。武田先生によると、そんな事をしても何にもならない、ゴミとして捨てた方が余分な石油を使わなくて済むという話です。

そこで皆さまにお聞きしたいのですが、リサイクルは本当に良い事なのかと疑問に感じている方がみえるかどうか。ここで東山さんの方からどう考えてみえるかをお話しいただきたいと思えます。東山さんはそういう系統の仕事をされているので、我々より遥かに造詣が深いという位置付けです。

(東山さん)

こんばんは。副委員長の東山です。私は経営者でありまして、中身はよく分かりません。ただ利益がどれだけ出ているかが気になりまして、本質的な追及はしておりません。今越前の工場で行っている事は、PC、モバイルの廃品から金属を採るという事です。



商社を通して、東京オリンピックの金、銀、銅メダル等の資材になるので集めて欲しいというオーダーがありました。私共はそういう方向でしておりますが、武田先生が言う思想はアメリカイズムです。アメリカのゴミは区別せずに持っていきます。何処へ持って行くのかと言うと、中国と一緒に、大変臭い海の周辺へいっぱい集めております。そこには色々な鳥が集まっており、大変非衛生的な処分方法をしております。

そこではもう一つ、バイオの力を利用しております。色々な方法で自然的に土の中へ浸透させるようなものです。残ったガラスやカンを選別機で分けるという方法です。日本は資源の無い国です。リサイクルで一番利益を上げているのは、ガラスメーカーです。ガラスはアルミと一緒に、材料を作るコストが大変高いという面で、ガラスがリサイクル、リユースされるのは大変メリットがあると思えます。

(中村さん)

やはり専門家は筋が通っています。正に、経営者はカネだと。これは非常に分かりやすく、やはり環境というのはカネなのです。全てカネに換算しないと駄目なのです。(中国が動かないのはその為です)

次にダイオキシンの問題です。1999年に所沢でほうれん草から検出されるとテレビ朝日で報道された途端に、ほうれん草は半分の値段になり、次の日は3分の1で、3日目は出荷無しという位、痛手を受けました。ダイオキシンとは、生物と塩が300℃～500℃位の熱で合成されると発生します。言い方を変えると、焼き鳥屋のご主人は毎日ダイオキシンを

吸っているという訳です。しかしこれは全然問題視されません。

ダイオキシンが騒がれた訳は、ベトちゃん、ドクちゃんです。アメリカがベトナム戦争の時に枯れ葉剤を撒きました。奇形の原因は枯れ葉剤だと騒がれ、その成分がダイオキシンだったのです。ですから元々ダイオキシンに皆さまは恐怖心を持っていた訳です。ところが、枯れ葉剤でどういう影響が出たのかをあの後ずっと調査をしており、ベトちゃん、ドクちゃんの原因はダイオキシンでは無いという報告が実はもうされています。ですが、そういうのはあまり知られる事はありません。カネミ油症事件の時に政府が、PCB(ポリ塩化ビフェニル)の成分もダイオキシンの中を含めたのでおかしかったです。通常発生しているダイオキシンというのは、ほとんど影響が無いという結論が出ています。環境問題というのは、騒ぐ時は大きく出ます。終息する時は全然騒がないのです。人は一番最初の情報に飛びつきやすいという傾向がありますので、気を付けなければいけません。

次に、年2回撒かれているゴルフ場の除草剤ですが、これは環境ホルモンで非常に危険だと思われています。これも全く濡れ衣も良いところです。宇都宮大学の竹松哲夫先生が書いている論文がありますが、それによると、皆さまは天然物、有機農法が素晴らしいものと思っておりますが、あれは大きな間違いで、そんな事では世界の70億の人口が食べていけません。農薬を開発する時には、奇形が出るかどうか、次にガンが発症するかどうか、そういう物の凄いやチェックをして、それに全部クリアした物から選ばれてきています。ですから除草剤は安心して結構です。ところが条件があり、きちんと使用マニュアルに沿って使用しないと、土壌や地下水に影響が出ますので、そこは間違い無いようにしなければいけません。

(東山さん)

ここで一つ文章を紹介したいと思います。宇都宮大学の教授と共同で研究されていた竹松哲夫さんという東京農大の教授が、『私は除草剤の土壌中の移動浸透について世界で最も早く研究をした一人である。研究を重ねて研究発表を続けてきたが、この実験事実に基づいた芝生除草剤の農業非難に対して今までの報道は間違っているとはっきり申し上げたい。』

すでに40年に近い年月、芝除草の研究を行って来た者として、ゴルフ場に於ける農薬使用が昨今急に社会問題になってきた事を奇異に感じている。少なくとも芝除草は、除草剤利用分野の中で、どの分野の利用より環境汚染に関係が無い。ゴルフ場の芝生に、春夏秋冬周年に渡り空から山のように雑草種が運び込まれる。そういう広いゴルフ場の草取りには、膨大な動力が必要であって、管理することはなかなかできない。ゴルフ場の除草剤は猛毒物質であると思っている人が多いが、これは唾然とさせられる。これ程に科学的な知識が皆無なのである。恐ろしい、怖いという様な感情的なものが多い。芝生に施す除草剤は、ソ連のチェルノブイリ原子力発電所と同じくらい恐ろしいと思っている人もいる。芝生除草剤は、人間にも家畜にも無害である。』とおっしゃっています。

(中村さん)

という事で、安心してゴルフをしてください。ところが、皆さまがゴルフを辞めてゴルフ場が荒れてくると、芝の中に溜め込まれていたそういうようなものが洗い出されて出る可能性もありますので、せせとゴルフ場へ行ってくださいね。

次は地球の温暖化についてです。CO2が原因だという事で騒がれてから大分経っていますが、皆さまは心底そう思っていますか?世界の中では色々な意見があります。

IPCC、気候変動に関する政府間パネルでは2,500人位の学者が集まって色々やっています。これは国連の補助機関で、国連環境計画と世界気象機関と一緒に作っています。しかし、その他にも学者は沢山いて、その人達の意見を少しご披露します。

まず、地球は46億年の歴史があり、地球が誕生した時は火の玉状態で、暑かったのですが、それが暑くなったり、寒くなったりと変動しながら段々と冷えてきている中の、ある一時的なデータで少し暑くなった所だけを見て、温暖化していると捉えるのは早計で、地球的に見たら必ず冷えていくのだから問題は無い、という考え方が1つ。

人間の活動の総量によって生じるCO2は、温室効果ガス全体から見ると大した量はない。ほとんどが水蒸気で、数%のCO2を多い少ないというのは、余り問題ではないという考え方が2つ目です。

南極で氷が溶けているという話がありますが、南極の極地を見ていただくと、50年位で-49.5℃から-50℃に下がっています。極地は冷えて、水蒸気が上がり、そこへ雪がどんどん降っているから溶けるより積もっている方が多いというデータがあり、これを地球は温暖化していないという論証に使っているグループもあるというのが3つ目。温暖化が起きるからCO2が出るのではないかと言う人もいます。海水温は温暖化によって上がり、それによって海水の中からCO2が出てきている。これはゴアさんのグラフにも出ています。温度が上がった為に、次のステップとしてCO2が出ているとするグループが4つ目。太陽の黒点に注目しているグループもあり、太陽の黒点が増えると寒くなるし、黒点が減ると熱エネルギーがこちらへ来るから熱くなり、それに左右されているとするのが5つ目です。

次に世界の巨大利権について話をし、それと今の話を結びつけて話をしたかったのですが、今日は時間がもう来た様です。非常に環境問題というのはウソが多い。ウソのウソまで出る。そのウソという本がまた出るのではないかと楽しみにしています。なぜウソが多いのかと言うと、この工場がこのガスを出したからこの問題が起きたという様な、1対1で答えが出るのなら分かりやすいのですが、誰が何をしたか、どうなっているのかというのが、分からないのです。やはり地球は非常に複雑怪奇だというのが今日の結論です。ありがとうございました。

## ■ 4月度理事会 議事録 ■

報告者 加藤 英敏さん

日時 2017年4月4日(火) 17:00～  
場所 名古屋マリオットアソシアホテル  
17F『パイン』

出席者 木下、朝比、木村、入谷、細井、  
加藤(英)、大橋、三島、三浦(和)、川辺、  
三浦(隆)、安藤、佐々木

17名中13名参加

### ◎審議事項

一、特になし

### ◎協議事項

一、外部講師選定に係わる件

<会長 木下 福郎さん>

5/9 卓話者未定のため、下村さん、三浦さん、  
川辺さんの順で調整する。

6/6 NPO 法人こどもハートクラブ  
代表理事 小林 恵明さん

一、6/13 クラブフォーラム内容の件

<幹事 細井 俊男さん>

会長・幹事で内容について検討する。

### ◎報告事項

一、特になし

※次回のご案内

※5月度理事会

5月9日(火) 17:30～

名古屋マリオットアソシアホテル

17F『パイン』

第1218回例会(4月19日)(水)のご案内

2RC 合同例会

於：名古屋マリオットアソシアホテル